大阪市立城陽中学校　　令和8年11月9日

校長室だより「共に学び 共に生きる」　　第6号

合唱コンクール 開催！

10月27日（火）、本校体育館にて合唱コンクールを開催しました。 体育大会が終わってからおよそ2週間という過密スケジュールでしたが、音楽室や各教室から聴こえてくる歌声は、日に日に美しく、そして迫力のあるものになっていきました。生徒のみなさんの、ここぞというときの集中力やパワーのすごさには本当に驚かされます。

さて、いよいよ迎えた本番。まずは1年生。中学校で初めての合唱コンクールとなり、緊張もあったかと思いますが、みんなで力を合わせて精いっぱいやり切ってくれました。ひたむきさが真っ直ぐに伝わってきて、とてもよかったです。続いて2年生。部活動や委員会活動でも学校の中心となり、この1年で大きく頼もしく成長した2年生。どのクラスも表現力豊かな素晴らしい歌声を響かせてくれました。そして最後は、中学校生活最後の合唱コンクールとなる3年生です。3年間の思いをのせた圧巻の発表で、「さすが3年生」と後輩たちの憧れの的となるような素晴らしい合唱でした。

どのクラスも、心を込めて美しいハーモニーを届けてくれました。会場で聴いてくださった保護者の皆さまにも、生徒たちの思いはしっかりと届いたことと思います。感動を本当にありがとう！

文化発表会 スローガンは「マジ城・陽・中！ アツすぎて愛（ラブ）！」

10月30日（金）、「マジ城・陽・中！ アツすぎて愛（ラブ）！」をスローガンとして、文化発表会が行われました。舞台発表は、吹奏楽部による演奏からスタート。生徒席のすぐ近くで聴く演奏はとても迫力がありました。また、3年生の部員にとっては当日が引退のステージとなり、部員たちの強い「絆」が感じられる素晴らしい演奏でした。続いて行われた各学年の合唱コンクール優勝クラス（1年6組、2年3組、3年4組）の発表は、さすがそれぞれの学年の代表という、堂々たる歌声を響かせてくれました。 そして、舞台発表のラストを飾ったのは3年生による学年劇「若葉・花蕾・零桜」です。入学からの歩みを振り返り、周囲への感謝や、次のステージへ向かう決意が凝縮された、感動的な発表となりました。

また、校内各所で行われた展示発表では、美術部・技術部・家庭科部・茶華道部の作品をはじめ、各教科・学年、あおぞら学級、保健美化委員などなど、どれも力作ばかりですっかり見入ってしまいました。正面玄関には2年生の学年展示が設けられ、学校を訪れる方々を温かく迎えてくれています（右の写真です）。



生徒一人ひとりの情熱と創意工夫がいっぱい詰まった、最高の文化発表会でした。行事を通じて得た実行力・創造力・協働力、そして団結力を、これからの学校生活へさらに繋げていってほしいと願っています。